



サカモトメタル(株) 多可町



社長
坂本 規文

ひょうご産業SDGs認証事業
を活用して

- 日常業務の社会的意義を認識できた
- 環境負荷低減策を推進できた
- 環境改善により若手人材の確保につながった



廃電線を1本ずつ選別し、不純物を取り除きます

高度な廃電線処理技術と環境整備で リサイクル業の常識を覆す

難易度が高い電線リサイクル業に参入

多可町に本社工場を構える同社は、銅を主体に金属全般のリサイクル業に取り組んでいます。1988年の創業当初はアルミスクラップの仕入れ・販売、公衆電話機の解体・非鉄金属回収等を行っていましたが、将来の需要を見据え、廃電線から銅のみを取り出し米粒大に粉碎したスクラップ材、銅ナゲットの加工・販売に乗り出しました。数千種に及ぶ廃電線の処理加工は、気温や湿度に合わせた機械の調整が難しく、トラブルが多いことから、「10社中9社は続かない」と言われるほど高度なノウハウを要します。あえて困難な道を選んだ先代の先見の明により順調に売り上げを伸ばしたものの、2008年のリーマン・ショックの影響で債務超過に。その翌年、入社以来約10年間、仕入れ営業を一人で担っていた坂本規文社長が、2代目代表取締役役に就任しました。「刻々と変わる銅相場に、自社の生産性を加味した独自の価格設定を行うことと、スズメッキなどの不純物を目視と手作業で徹底的に取り除き、純度100%の高品質な銅ナゲットを生産することで他社との差別化を図り、業績を回復させた後、事業を拡大していきました」と振り返ります。

近年、自動車のEV化やデータセンターの建設が進み、電線に使用する銅需要は拡大しています。リサイクル原料は新規採掘に比べてエネルギーコストが約4分の1に抑えられるため、事業のさらなる成長が期待できます。

SDGs認証を機に働きやすい職場を構築

持続可能な成長に向け、組織改革にも注力している同社は、ひょうご産業活性化センターの「ひょうご産業SDGs認証事業」を活用し、2024年、最上位のゴールドステージの認証を取得しました。「対外的なアピールよりも、自分たちが行っているリサイクル業務が社会貢献につながっていることを、社員が認識するきっかけにできなかった」と坂本社長。目標を可視化したことで、フォークリフトの電動化推進や太陽光発電システムの導入など、具体的な環境負荷低減対策が進みました。

また、先代からの残業ゼロの方針を設備投資や工程改善によって守り抜き、年間休日を118日に増加。さらに「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）」の認定取得や「兵庫型奨学金返済支援事業」の活用の結果、現場勤務を希望する新卒の女性が入社するなど若手人材の確保につながり、平均年齢29.7歳という業界屈指の若い

制度利用の流れ

2022年11月

ひょうご産業SDGs
推進宣言企業に登録

23年9月

ひょうご産業SDGs
認証企業に申請

12月

認証企業のアドバンスト
ステージに認証される

24年8月

認証企業のゴールド
ステージに認証される



廃電線の破碎、被覆材分離、銅の粉碎を行う専用ライン



純度100%の銅ナゲット

企業となりました。「ゆくゆくは屋外作業を空調完備の屋内に移行し、過酷とされる業界のイメージを覆したい」

製造業の優良企業と同等レベルの工場を整備し、今年7月に入社した坂本社長の長男を筆頭とする次世代へ、よりよい職場環境を引き継ぐための挑戦が続きます。

サカモトメタル株式会社

多可町加美区多田90-1 T 0795-35-1136

●代表取締役／坂本規文

●事業内容／金属リサイクル、電線屑ナゲット加工

H <https://u-sakamoto.net>

ひょうご産業 SDGs認証事業

兵庫県が、宣言企業のSDGsの取り組みを評価・認証する制度です。

【対象】ひょうご産業SDGs推進宣言事業の登録企業

【要件】①チェックシート(30項目)による自己評価の実施
②5年以内に目指す3つの目標の設定と取り組みの明確化
③ひょうごSDGs Hubへの参画

※SDGsの取り組みに関するチェックシートを基にスタンダード、アドバンス、ゴールドの3区分(ステージ)で認証します

認証企業のメリット

※認証ステージに応じて内容が異なります

- 認証書が交付されます
- 中小企業融資制度の「SDGs支援貸付」を利用できます
- 社債発行の際に保証料率が割引されます
- 大規模展示会に出展できます
- 就活生向けの合同企業説明会に出展できます
- SDGsの取り組みのPR動画を学生が制作します

問 ひょうご産業活性化センター成長支援課

T 078-977-9117

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ
あなたの本を
「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
KOBE 自費出版 web
こちらから



自費出版
見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください
TEL. 078-362-7140
✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター
株式会社 神戸新聞総合印刷
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7